

「手助けが必要な人」と「手助けをする人」を結ぶ

# ヘルプカード

ヘルプカードは、障がいのある人が緊急時や災害時、日常の困ったときに掲示し、手助けをお願いしやすくするものです。



ヘルプカードを持っている方が、困っているのを見かけたら「何かお困りですか?」と声をかけるなどの配慮をお願いします。

【表面】

あなたの支援が必要です <b>ヘルプカード</b>	
とめし 登米市 とめし 登米市社会福祉協議会	
● 苦手なこと・できないこと	
.....	
.....	
● 必要な支援など	
.....	
.....	

【裏面】

記入日: 年 月 日	【障害種別・疾病等】
氏名: 血液型: 型	種別: 身体・知的・精神・その他( )
生年月日: 年 月 日	障害名・病名:
住所:	症状:
【緊急連絡先】	【かかりつけ医療機関】
氏名: 本人との関係( )	医療機関名:
電話番号:	主治医:
	電話番号:

ヘルプカードには、その人の障がいの種類や、支援してほしいことが書かれていて、それを読めばその方が困っていることに対しての援助の仕方がわかるようになっています。

たとえば  
こんな方法で

- 急な体調不良(発作やパニックなど)・・・ヘルプカードに記載されている緊急連絡先に連絡する。
- 視覚に不自由がある方・・・書類の内容を読みあげる。
- 聴覚に不自由がある方・・・文字やジェスチャーなどで情報を伝える。